



今後のプロポーザル方式は？

池田議員

町長

公平公正な審査基準で行う

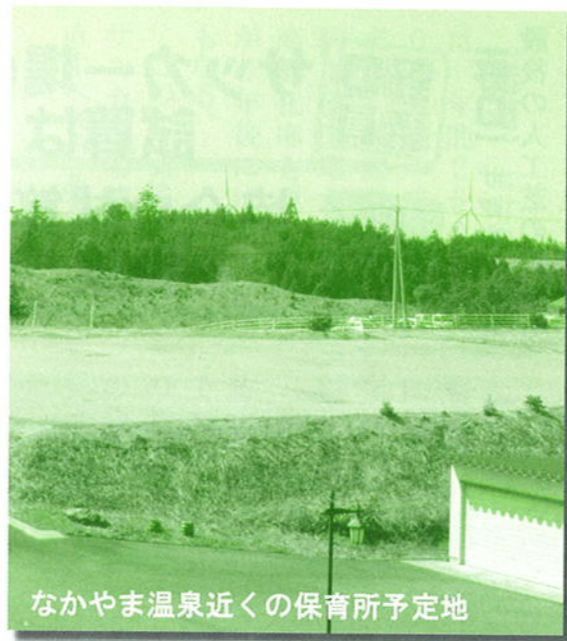
している。これら3カ所の工事の設計もプロポーザルで行うのか。

【町長】中山・名和地区拠点保育所、山香荘のサッカー場の設計はプロポーザルで行う。

【池田】指名競争入札とプロポーザル方式は、それぞれ長所短所がある。今後、保育所やサッカー場をプロポーザル方式で行う理由は、

【町長】中山・名和地区拠点保育所とも安価な施設の追求でなく、園児が心豊かにたくましく育つ環境を求めるため、設計内容で決定するプロポーザル方式とする。サッカー場は、人工芝の整備に技術やノウハウを取り入れたので、同じ方法を予定している。審査は公平公正な基準で行う。

【池田】農産物処理加工施設の設計施工が約2億円、大山地区の保育所施工費が4億円以上で、設計入札がプロポーザルで行われた。今後、中山・名和地区にも同じような保育所を建設予定である。3億5000万円の山香荘のサッカー場の設計も予定



なかやま温泉近くの保育所予定地

【岡田】簡素で効率的・効果的な財政システム構築のため、民間企業における経営理念・手法・成功事例などを行政現場に導入する新公共経営が必要である。

・顧客志向への転換
・成果志向への転換
・競争原理の導入
・簡素な組織編成
などを持続可能な行政運営の実現に生かすべきでは。

新公共経営を行政に

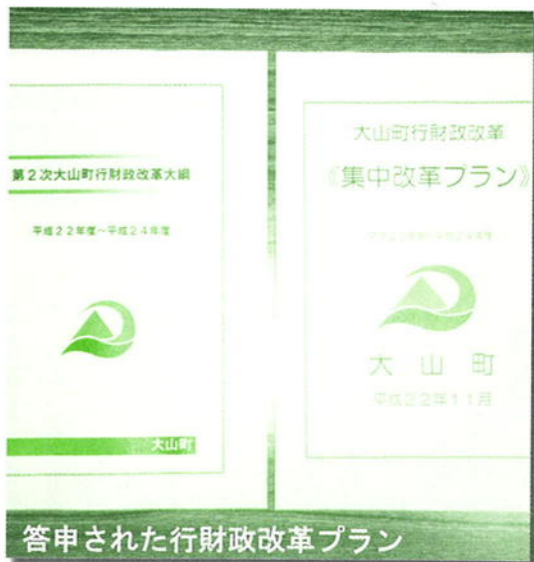
岡田議員

町長

さまざまな取り組みをする

政運営の実現に生かすべきでは。

【町長】本町でも、この新公共経営の考えを取り入れながら、職員意識改革やサービスの向上、人事評価制度導入、行財政改革による組織の見直し検討、指定管理制度導入などの取り組みを行なっている。しかし、地方自治法などの法令によって制約を受け、財源は国に大きく依存しており、このような



答申された行財政改革プラン

将来にわたって、持続可能な財政基盤をめざすために、国や先進自治体の取り組みなどを注視しつつ、さまざまな取り組みを行っていききたい。【岡田】山香荘サッカーグラウンド整備計画の事業評価は。【町長】直接効果、波及効果合わせて1億2500万円程度、十分に見合う投資計画と考えている。

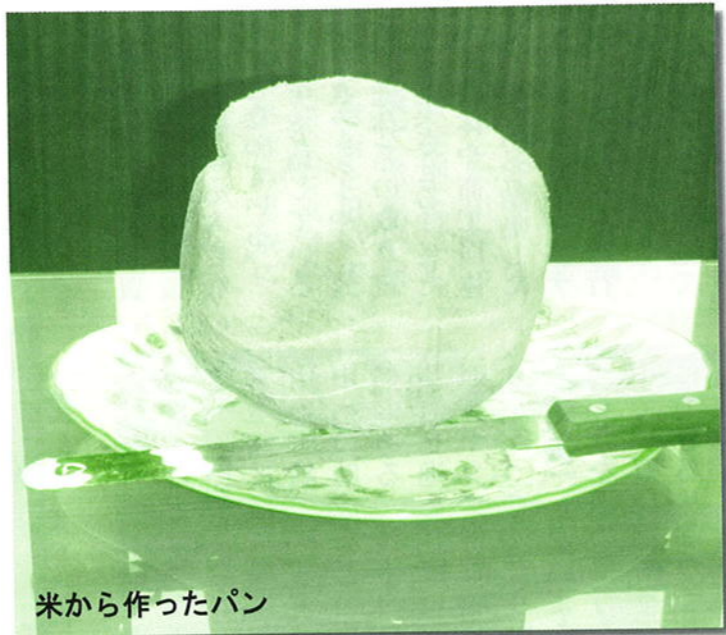
米からパンができる器具に補助金を

岩井議員

町長

消費動向を見て検討

【岩井】米をパンにできる、家庭用の器具を購入して焼いてみた。アイデアしだいで、いろいろなパンができる。先日の委員会では、プロッコリーを入れたパンを焼いて試食した。米の消費拡大



米から作ったパン

・地産地消
・食育
・小麦の値上げ
以上のことをふまえて、5万円相当の商品に、いくらかの補助金を出すべきと考えるがどうか。

【町長】米の幅広い調理への活用方法にも注目する中で検討をしていきたい。

この商品は誰もが興味があり、買い求めたいという商品であると思っている。すべての世帯に向けて、その補助制度をつくるのが本当に必要か疑問である。そして、補助がなくても買い求める人は非常に多いと思っている。

トレセンの加工室管理

岩井議員

教育委員長

精一杯改善している

【岩井】名和トレセン内の加工所の使用者が増えている。平成22年度から指定管理者が変わり、豆腐加工に使う敷布が破れたら、修繕して使うようになった。

しかし、布の面は豆腐の顔になるので、破れたら新品に変えるのが当然である。使用者に問題があるのなら、豆腐加工の方法を、ケーブルテレビで周知してはどうか。

【教育委員長】

衛生管理の徹底を指導している。利用者が今までは違う戸惑いがあったのではと考える。2年目に向けて1年間の経験にもとづいた改善がはかれるよう指導を行う。豆腐加工の敷布は

破損があった場合、できる限り修繕している。修繕できない場合には、新品に取り替える。

【社会教育課長】ケーブルテレビでの周知は、担当課の考えもあるので、実現できるように調整したい。



敷布が命の豆腐づくり



買い物弱者への支援は？

吉原議員

体制づくりを進めていく

町長

〔吉原〕 日常の買い物に困難となっている高齢者を支援するためのマニュアルを、経済産業省が発行し、先進事例も紹介している。

過疎化や高齢化が急速に進んでいる本町で、地域力を高めるためにも、「買い物弱者」に対する手立てを考えては。



美しい風景の大山町ですが…

〔町長〕 近年、「買い物弱者」への対策が社会的にも大きな課題となっている。

町で実施している福祉タクシーや、公共交通体系の取り組みを充実させる。また、福祉団体や商工団体と地域の力を結集した、総合的な支援システムづくりの検討を行っている。

〔吉原〕 公共交通では買い物弱者の解決

にはならず、福祉タクシーなどは、利用者への制約がある。

全国には、廃校利用の店舗、移動販売車への助成などの事例もある。具体的な検討を進め、買い物弱者マップ作成に取りかかっているかどうか。〔町長〕 集落のまちづくりを進めて行く中で、買い物者自身にできる体制づくりを考えていく。

学校教育の充実は？

吉原議員

支援していく

教育委員長

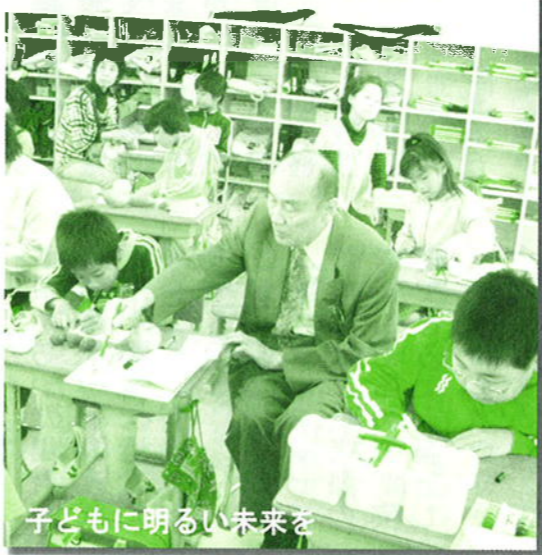
〔吉原〕 学習指導要領が改訂され、外国語が、5・6年生の必修科目になった。異文化を尊重し、日本人の自覚をもった児童生徒の育成が必要である。

小中連携の取り組みや、主体的に進路を選択するキャリア教育など、学校教育をどう充実させていくか。

〔教育委員長〕 小学校の外国語活動は、中学校の英語学習につながる基礎となる。

また、日本と外国の違いを知ることで、自国の文化・歴史・伝統などを改めて認識し、異文化を理解する教育を進める。本町では、平成21年度から先進的に取り組みを進めている。

〔吉原〕 英語教育をさらに進めるために、留学などを検討してはどうか。また、指導要領の中で、新聞教育が重要視されているが、どのように推進していくのか。



子どもに明るい未来を

計画が白紙になったら？

鹿島議員

廃止を含めた厳しい選択に

町長

〔鹿島〕 山香荘のフットボール場が実現できた場合の経済波及効果は。

〔町長〕 一次的な波及効果は、施設の総収入が約3割上回り、二次波及効果を加えると、1.5倍あまりを見込んでいます。

新年度の施策は？

鹿島議員

元気で安心安全なまちづくり

町長



用による若者定住対策の具体策は。

〔町長〕 これからの宅地分譲は、計画段階から民間事業者に参入してもらう。

〔鹿島〕 大山町方式の公共交通とは。

〔町長〕 環境に配慮した車両を用いて、時刻や路線を設定せずに利用者の要求に応じる運行方式。

〔鹿島〕 環境対策でこみの減量化の具

〔町長〕 電気式生ごみ処理機購入費の補助などで、生ごみの減量に努めたい。



スポーツしよ大山の活動

〔鹿島〕 集落の健康診断を進めるための本年の目標は。

〔町長〕 大山町地域活性化支援事業交付金の地元負担を軽減し、取り組みやすい形にしたい。

〔鹿島〕 読書活動推進の特徴は。

〔鹿島〕 社会体育で総合型スポーツクラブの育成の目標は。

〔教育委員長〕 3月26日に大山町総合型地域スポーツクラブ「スポーツしよ大山」を設立。新年度は、このクラブが自立した運営を行えるよう、活動の補助金、運営体制づくりの助言、事務協力をを行う。



南から見た山香荘

〔鹿島〕 この計画が白紙になったら、後はどうなるのか。

〔町長〕 施設の廃止を含め、厳しい選択をせざるをえない。

補助事業の基準は適切か？



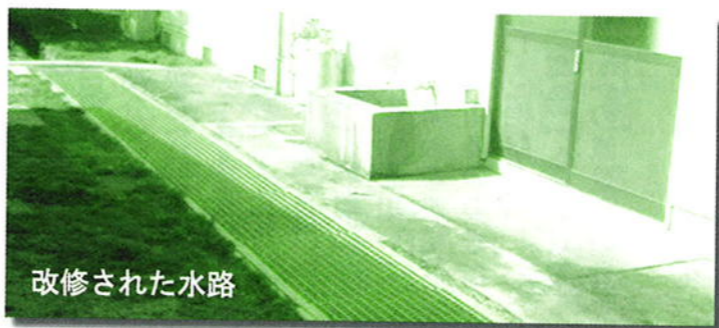
椎木議員

町長

配慮している

【椎木】町の原材料支給制度は、集落の規模、耕作面積にかかわらず、一集落一律50万円以下である。同じ支給規定で農林水産課は機械借り上げ料込み、建設課では別途制限なしと対応が異なっている。しっかりと守る農林基盤交付金事業も、旧町単位で一律である。

公平で妥当なのか。【町長】建設課窓口の集落管理の生活環境道などは、より公共性が高く、道路構造物などが多く事業費が高くなるため、機械借り上げ料は別途にしている。農林関係は、多くの補助事業制度があり、一定の予算で、多くの集落が利用できる。



改修された水路

ように配慮している。しっかりと守る交付金事業は、旧町単位にかかわらず実施する。【椎木】合併時の原材料支給規定は、二つの課で運用が異なる。変更すべきでは。【町長】建設課は変更せず、農林水産課は運用実態に合わせて原材料支給規定を変更する。

新メニューの取り組みは？

椎木議員 **町長** 積極的に推進する

【椎木】従来の「農地・水環境保全向上対策」は平成23年度から「農地・水保全管理支払交付金」に名称変更となり、向上活動支援交付金が追加された。町内に対応可能な組織は多くあるが、事業の詳細な説明と補正予算化が必要と考える。【町長】この事業は集落に軸足を置き、

集落を保全管理活動の主体として位置付け、施設などの長寿化活動を支援するもの。共同活動支援交付金とあわせて、ほぼ同額を向上活動支援交付金として支払うものであり、積極的に推進する。交付金の負担割合は国2分の1、県と町が各4分の1。6月に補正予算化を検討している。

農林水産課は本庁に

椎木議員

町長

現状では困難

【椎木】本町の基幹産業は農業であり、多くの町民がかかわっている産業である。合併後6年を経過し、農業環境、農業政策も大きく変化している。集落、農家が農業政策に対応するには、農林水産課との連携が必要となる。利便性も考え、農林水産課は町の中心にあるべき。



中山支所にある農林水産課

【町長】農業分野に限らず本課の機能は、各課連携と住民の利便性を考えるならば、一力所集中が望ましい。近い将来、組織・

機構の見直しが必要であり、行財政改革審議会の答申をもとに、検討すべき課題。したがって現状では困難である。

だれにも安心の国保に

大森議員

町長

重負担に配慮



【大森】国保は、国民皆保険の最後の砦とところが、国保は「酷保」になっている。所得に照らして国保税の負担が重い。国保税の引き下げはできないか。【町長】来年度も国保財政は厳しい。住民の負担感が過度にならないよう配慮しつつ、基金の利用も

含め、税額を決定する。【大森】国保税の滞納者が増加している。滞納者への短期証・資格証の発行や、財産の差し押さえはやるべきと考える。短期証・資格証の発行をやめることはできないか。【町長】法がある以上、差し押さえも短期証の発行もする。

【大森】窓口負担の重さのため、受診抑制がみられる。医療費の一部負担を猶予・免除する条例を策定しないか。【町長】必要な施策かどうか検討を重ねる。

【大森】国保の運営を都道府県に移す「広域化」には問題がある。「広域化」に対する考えは。【町長】国も制度の方向性が定まっていないので、今後の動向を見守る。

白紙にもどし論議を

大森議員

町長

方向を決める時期だ

【大森】「山香荘」にサッカー場を建設することには無理がある。理由として、

- ①この計画は町民多数の要求にもとづくものではない。
- ②将来の町財政に負担になる恐れがある。
- ③初めにサッカー場建設ありきで進行し、「山香荘」のあり方についての提起の仕方に問題があった。

県サッカー協会の都合に合わせて計画を強行するのではなく、

「山香荘」のあり方は時間をかけて論議すべきだ。

そのため、サッカー場建設計画は白紙に戻すべきと考える。【町長】誤った情報による署名をいただいたのは残念。山香荘には今年度1600万円余を財政負担した。これを本事業により、年次的に減らしていく。

本事業は、大山恵みの里づくり計画にもとづき、「中央観光交流軸」の拠点施設を整備し、大山北麓の活性化に役立てるもの。結果的に「サッカー場」の部分のみが大きく取り扱われた。説明の不十分さはお詫びする。

素案を示してから半年、通常の事業より時間をかけ、住民への説明もしてきた。方向性を決めてもよい時期と判断する。

集落に融雪用水路を

大森議員

町長

むずかしい



融雪水路があると除雪に便利

【大森】今冬の豪雪の教訓としての提案を。集落内の沿道に川があるかないかで除雪の進み方に大きな差がある。川がある所では、雪を流して道幅が早く確保できる。道路の側溝を常に水が流れるように改修したらどうか。冬は融雪、夏場は涼感、そして防火用水に使える。

これを町の公共事業としてやれば、建設業者の仕事おこしにもなる。【町長】排雪を目的とした一定の断面を要する水路改修は困難である。

【大森】現状の側溝を常に水が流れるようにするだけの工事でいいのだが。【町長】しっかりと計画が必要で、むずかしい。



サッカー場 計画は？

足立議員

町長

前向きに 取り組みたい

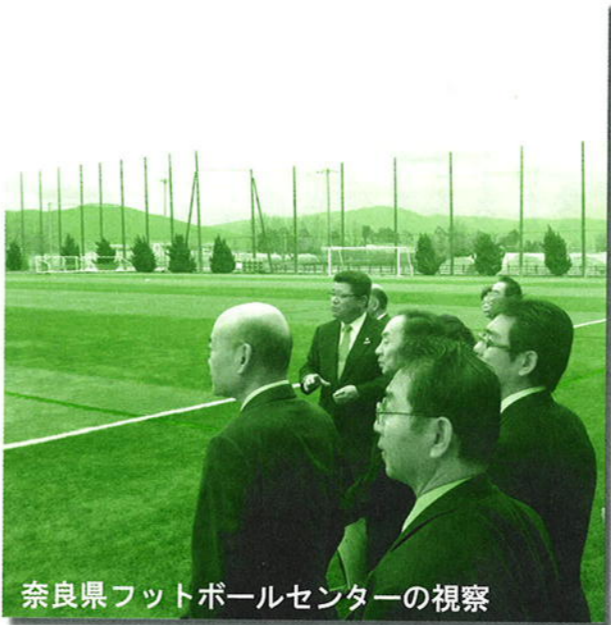
【足立】新町誕生後に策定した「大山恵みの里構想」と「大山北麓の活性化計画」との整合性は。

【町長】「大山恵みの里構想」の中の「中央観光交流軸」（大山から香取・神田・陣構・御来屋）を結ぶルート内の事業である。

【足立】サッカー場

計画への反対署名や賛成の陳情が各種団体から出ているが、【町長】説明不足を反省しているが、「地域経済活性化案」として、賛成の陳情の期待に応えたい。

【町長】議会への説明を基本に、具体的な内容を詳しく伝えたいが、基本的な部分の説明が不足していた。山香荘の活性化策は、元気な町、若者が定住できる町にするための計画案。議員、町民に理解してもらい、前向きに取り組むたい。



奈良県フットボールセンターの視察

管理運営は 町負担0円で できないか？

竹口議員

町長

今の提案でも 負担軽減になる

【竹口】サッカー場整備計画が議決され運営が始まると、1年間にどの程度の運営経費を見込んでいるか。

【町長】初めの3年は、指定管理料の支払いで年間10000万円。また、人工芝張り



【町長】町民、議員から賛否両論の意見が多数出てきたが、選挙で選ばれた政治家としての役割は。【町長】意見や要望を聞き、自分の考え

【町長】この提案でも、町にとつては現状より財政的な負担の軽減になる。

【竹口】町負担の運営経費0円、または賃料で収益を上げるくらいの計画にしているか。

【町長】この提案で、町の提案を基準として、運営計画を示している。

【竹口】3億5000万円の事業で、建設後に運営計画の詳細を決めていくことが問題では。

【竹口】町民、議員から賛否両論の意見が多数出てきたが、選挙で選ばれた政治家としての役割は。【町長】意見や要望を聞き、自分の考え

【町長】この提案でも、町にとつては現状より財政的な負担の軽減になる。

【竹口】町負担の運営経費0円、または賃料で収益を上げるくらいの計画にしているか。

【町長】この提案で、町の提案を基準として、運営計画を示している。

【竹口】3億5000万円の事業で、建設後に運営計画の詳細を決めていくことが問題では。

【近藤】地域経済が大変落ち込んでいる中、現在のデフレ経済状況下で、町行政が果たすべき役割は。【町長】住宅などへの改修助成などを行っているが、単町では限界がある。国や県と一緒に取り組んでいく。

デフレ対策に 公共投資を

近藤議員

町長

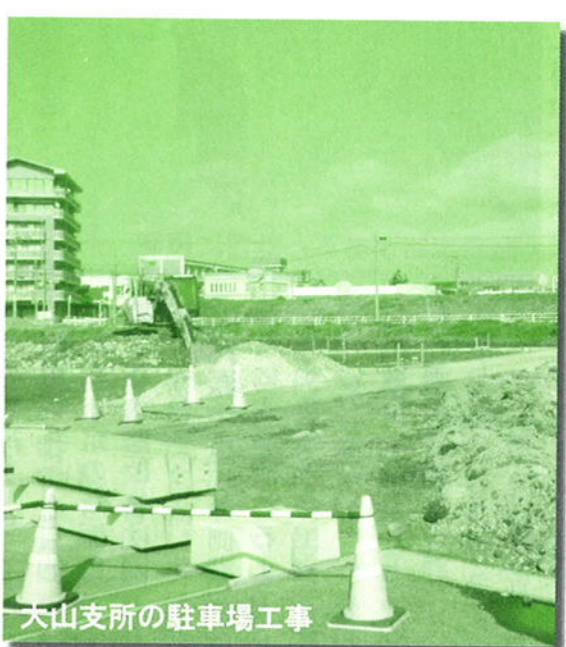
必要な事業は 積極的に



積極的な公共投資が必要と考えるが、町財政の現状は。

【町長】平成18年度以降、起債残高は減少し、基金は増加しており、現在は順調な財政運営ができていく。一方で、歳入の大半は国からの地方交付税や、各種の交付金であり、健全な財政運営のため、さらに起債残高を減少させていきたい。

【近藤】除雪作業や、



大山支所の駐車場工事

災害時には、建設業者の協力を必要とするが、業界の健全育成についての考えは。【町長】建設業は町内の大きな産業、雇用の場であり、災害時の復旧作業などで町と協力関係も結んでいる。工事発注は町内業者を優先し行っているが、町の活性化に必要な公共事業は積極的に実施していきたい。

サッカー場整備 計画への思いは？

小原議員

町長

やりとげなければ ならない



【小原】町民や議員は、サッカー場にかける執行部の思いが少し弱いと感じている。サッカー場が完成すれば、子どもにス

ポーツの場を与えるチャンスだと思う。2010年10月発行の議会だよりに、中学3年生の51%が本町に住みたくなかったと思っっているという結果が載っている。

それをふまえて、強いメッセージを発信してはどうか。【町長】山香荘のサッカー場整備計画は、元気なまちづくりを進めていく上で、やりとげなければならぬ事業である。

厳しい経済状況の中で、民間の力を借り、夢が語れるすばらしいまちづくりを行う。若い人が来て、地域の活性化につながる取り組みをやりとげなければならぬ。大山恵みの里づくり計画を達成していくためにも、山香荘活性化事業が大切である。



北から見た山香荘

サッカー場 視察報告



視察日 2月9日から10日

3月議会で否決された山香荘のサッカー場整備計画ですが、議会で結論を出すまでにさまざまな議論や調査を行いました。その一つとして、県外のサッカー場や、認定されたフットボールセンターなどを視察し、よりの確な判断をするための材料としました。

本会議でも報告された内容を、要約して紹介します。

視察地

- 兵庫県洲本市
五色台運動公園「アスパ五色」
- 大阪府堺市
堺サッカーナショナルトレーニングセンター
- 和歌山県上富田町
上富田スポーツセンター
(フットボールセンター建設中)
- 奈良県田原本町
奈良県フットボールセンター

アスパ五色
兵庫県洲本市

五色台運動公園は、サッカー協会と連携を密にしており、県内の小・中・高校生の公式試合などを年間行事に組み込んでいる。プロチームの合宿なども含め、この地域の大きなPRとなっている。平成16年は利用者数が8万1000人程度であったが、5年後に10万人を越えた。

正職3人、嘱託2人、臨時2人、シルバー2人(委託)の合計9人で行っている。維持管理費は、平成22年度が4000万円程度。収入は、平成21年度が490万円程度。歳入歳出のバランスは問題で、財政担当からは常に指摘されている。しかし、宿泊や買い物、コンビニの売り上げなど、目に見えない経済効果があるようだ。

ナショナルトレセン
大阪府堺市

この施設は日本最大規模であるため、時間の制約上、説明を受けず短時間で施設の見学のみを行った。

- ・400mトラック
- ・芝生の広場
- ・スポーツ広場
- ・サイクリングコース1周
- ・ウォーキングコース1周
- ・クラブハウス(レストラ
- ン・売店・会議室など)1棟
- ・ロッカーハウス(更衣室・シャワー・ロッカーなど)4棟
- ・駐車場823台分

- 【施設概要】
- ・敷地面積約35ha(100m×100mが35個分)
 - ・天然芝フィールド5面
 - ・人工芝フィールド9面
 - ・人工芝フットサルフィールド8面

かみとんだ

上富田スポーツセンター
和歌山県上富田町

サッカー場整備計画に、住民から反対意見はほとんどない。これは、他のスポーツ・文化・教育などに、さまざまな施策を行っているためである。

なお、観光スポーツ施設であり、住民が毎週施設を利用するのはむしろ嬉しい。利用実績は、Jリーグ柏レイソル・セレッソ大阪の夏季キャンプなど。平成22年度の利用者は6万人程度。天然芝2面、人工芝1面の特色により、近畿レベルの大会の申し込みが多い。

サッカー場の管理は、ノウハウをもつ民間に委託。運営方法は直営だが、民間委託を考えている。

維持管理費は平成21年度が3480万円。使用料収入は840万円。

宿泊・弁当などの経済波及効果、青少年の健全育成、健康増進による国保・介護費の減少など、見えない効果があるようだ。



この施設は、県内にサッカー専用のグラウンドがなかったため、奈良県サッカー協会が建設した。

利用実績は、土日・祝日で選手関係が2万人、観戦者1万人、平日で選手、指導者が7000人の合計3万7000人。年間稼働率は土日・祝日は100%、平日は午後5時からが60%程度。サッカー以外の利用としては、グラウンドゴルフなど。平成23年度は、地元の人への無料開放や、土日のイベント、夏休み期間の子どもサッカー教室などを計画している。

施設は、閉校になった県立高校のグラウンドに建設され、県に土地の使用料を毎月39万円支払っている。維持管理費は月平均82万円程度で、採算は取れている。経済波及効果は、コンビニの売り上げが増え、周辺の自動販売機の売り上げが増えたようだ。

奈良県フットボールセンター
奈良県田原本町



たわらもごちよう

第3回の議会報告会を開催しました

昨年から開催している議会報告会ですが、今回で3回目となりました。

今回の報告会は、3会場で68人の参加があり、中でも山香荘に関する質問が多く、議会の中身をより詳しく理解していただけたと感じています。

いただいた要望などの詳細は、次号の議会だよりで報告予定です。



2011年4月13日～15日

おめでとうございます 自治功労者表彰

2011年2月17日



町村議会議員として永年在職し、功労のあった議員5人が、鳥取県町村議会議長会、全国長村議会議長会に表彰されました。

◎鳥取県町村議会議長会表彰
町村議会議員として21年以上在職
・野口俊明 議長

◎全国町村議会議長会表彰
町村議会議員として15年以上在職
・岡田 聡 議員
・小原力三 議員
・足立敏雄 議員
・諸遊壊司 議員

議会だより最優秀賞

2011年2月17日

本町議会だより第20号（平成22年3月定例会）が、鳥取県町村議会広報コンクールで最優秀賞（第1位）に選ばれ、表彰されました。

今後も読みやすく、そして分かりやすい広報をめざします。



荒松廣志文庫新設へ



2011年4月5日

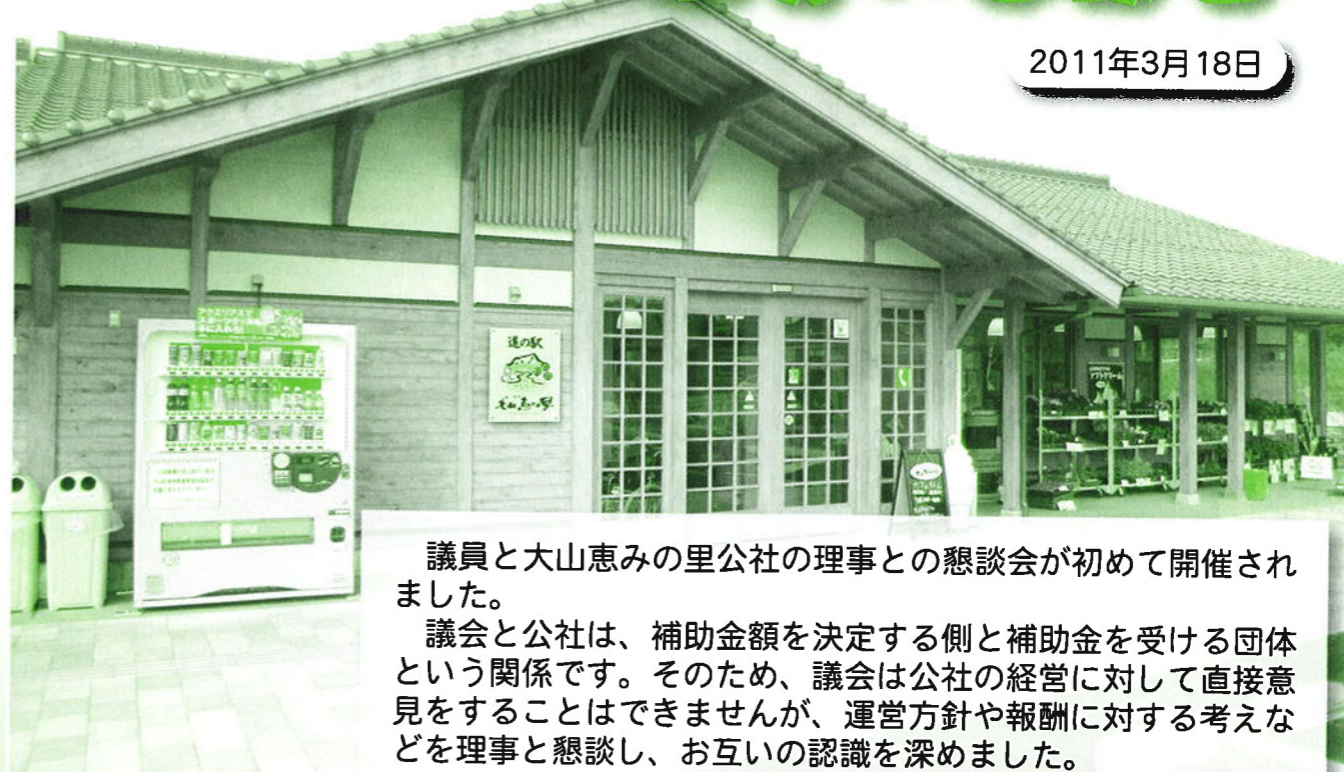
故荒松廣志議長のご家族から、「お世話になった町の議会に」と寄付のあった30万円を、本町議会では「町民の心豊かな生活に活かしたい」との思いで、町立図書館に贈呈しました。

町立図書館では「町民の生活に少しでもうるおいのある本」を選定し、「荒松廣志文庫」として図書をそろえる予定です。

船原図書館長（右）に
目録を渡す野口議長（左）

大山恵みの里公社と 議員の懇談会

2011年3月18日



議員と大山恵みの里公社の理事との懇談会が初めて開催されました。

議会と公社は、補助金額を決定する側と補助金を受ける団体という関係です。そのため、議会は公社の経営に対して直接意見をすることはできませんが、運営方針や報酬に対する考えなどを理事と懇談し、お互いの認識を深めました。

声

みんなのひろば



桑原可菜子 (あけまの森)

3月17日、大山町女性の会有志で町議会を傍聴しました。本庁3階の議場は真摯な雰囲気があり、少し緊張して傍聴席に座りました。

大	山
町	議
議	会
を	傍
聴	し
て	

どの応答を聴きました。活発な意見交換だったと、会員の感想もありました。特に、国民健康保険税については、さらに多くの活発な意見交換を重ねて、町民の側に立つ施策を検討してほしい

と感じました。ほかにも子どもたちへの本の取り組みや山香荘の問題、農業問題などが質疑応答され、大変勉強になりました。加えて、東北を襲った未曾有の災害に、一刻も早い救援策を打ち出し、町民とともに力を合わせて支援できる体制をつくってほしいと望んでいます。



山上明美 (神田)

われわれも年末、年始の豪雪災害を忘れてはいません。国道9号の大渋滞は、もとは人的災害です。先の見えぬ渋滞の中に一時いた私はそう思いました。国道でトラックが立ち往生した時点で、警察への連絡が必要でしたが、身

町	政
に	望
む	こ
と	

動きできなくなるまで対処がなされなかったことがとても遺憾です。平地でも大雪になることは数日前から予報されていたのに、休日の時にどのような防災対策がなされていたのか。行政の平勢の危機管理意識の甘さ

が指摘されます。災害対策にもっと人員と予算を付け、体制強化をすべきです。今回の東日本大震災を目的の当たりとして、当分の間は日本の経済、食の安全、生活確保の心配から予断を許しません。国はもとよりわが町も、無駄な事業は排除し税金の使途を重視するべきです。



二宮正美 (長野)

千年に一度と言う東日本大地震・大津波の惨状に心が痛みます。長野老人クラブも僅かですが義援金を送らせてもらいました。

一日も早い復興を願っています。

少	子
化	対
策	は

長野集落は昔から40戸余り、小学生は戦中戦後、昭和40年頃まで20数名、平成22年は11名、それでも多い方と言われています。

少子化により保育所の統合が行われるようです。

24年度には大山地区・中山地区の拠点保育所が同時にオープンするそうです。小学校、保育所の跡地の活用等・・・企業誘致や若者向け、家賃の安い住宅等を望むこの頃です。

あしがき

東北地方太平洋沖地震で被災されました方に、心からお見舞い申し上げます。

山陰も今年は、過去に観測されたことのないような大雪で始まりました。地球温暖化により、日本海の水温が上昇し、水蒸気が多く発生したのが原因のひとつではないかといわれています。

そして、春は卒業・入学・就職など若い人にとつて新しい人生のスタートでもあります。大山町議会は任期4年のうち2年が過ぎ、後半の2年が始まります。時代、環境の変化にすばやく対応し、町民主役の町政になるよう、今後も気持ちを引き締め、よりよい町にしたいものです。

池田

- 【発行責任者】
 議長 野口 俊明
- 【広報委員会】
 委員長 竹口 大紀
 副委員長 大森 正治
 委員 西山 富三郎
 委員 池田 満正
 委員 杉谷 洋一
 委員 米本 隆記

議会だより 第100号
 2011.05
 NO.24
 写真撮影者：議会広報委員
 裏表紙「名和神社の参道」
 表紙「ドキドキ うらしい入学式」

発行 / 大山町議会 編集 / 議会広報委員会
 〒689-3211 鳥取県西伯郡大山町御来屋328
 TEL 0859-54-5213 FAX 0859-54-5214

議会だよりのご感想をお寄せください！